

室蘭工業大学卒業生アンケート

(平成26年3月～令和3年3月卒業生<学部>)

集計結果報告書
令和6年11月

目 次

1. 調査の概要	4
2. 調査結果の要約	11
3. 調査集計結果	15
問1. 大学生活の充実度	15
問2. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度	17
問3. 在学中に身につけておくべきだと思う知識、スキル.....	19
問4. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無	21
問4-1. 室蘭工業大学進学を勧める理由	22
問4-2. 室蘭工業大学進学を勧めない理由(【別冊】設問別自由記述)	23
問5. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項.....	24
問6. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点(【別冊】設問別自由記述)	26
問7. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点(【別冊】設問別自由記述)	26
問8. 卒業後のキャンパス訪問状況	27
問8-1. 卒業後にキャンパスを訪問した理由	28
問9. 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況	29
問10. 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向	30
問11. 大学の情報に触れる媒体	31
問12. ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題(【別冊】設問別自由記述)	31
問13-1. 現在の勤務先の業種	32
問13-2. 会社内での職種	33
問13-3. 会社内での役職	33
問14. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価	34
問15-1. 転職の経験の有無と回数.....	35
問15-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期	36
問15-3. 転職の主な理由	37
問15-4. 新たな就職先を探した手段(転職1回目).....	39
問15-5. 新たな就職先を探した手段(転職2回目).....	39
問16. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容	40
問17. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など(【別冊】設問別自由記述)	40

1. 調査の概要

- ①実施時期：令和6年8月1日(木)～9月27日(金)
- ②対象：室蘭工業大学 平成26年3月～令和3年3月卒業生(学部)：8年間 2,133名
- ③回答・回収状況：187名(回収率：8.8%)※前回令和3年度調査実績：247名(回収率：10.4%)
- ④回答者内訳：回答者の内訳は以下図表のとおり。

1. あなたの卒業・修了の状況を教えてください。

		合計	1. 学部卒業	2. 大学院博士前期課程修了	3. 学部卒業かつ大学院博士前期課程修了	4. 無回答
全体		187 (100.0)	103 (55.1)	19 (10.2)	65 (34.8)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業	103 (100.0)	103 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了	84 (100.0)	0 (-)	19 (22.6)	65 (77.4)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	100 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	3 (60.0)	0 (-)	2 (40.0)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	0 (-)	19 (23.2)	63 (76.8)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

2. [卒業・修了の状況で「学部卒業」と答えた方] 卒業した学科はどこですか。

		合計	1. 建設システム工学科	2. 機械システム工学科	3. 機械システム工学科(夜)	4. 情報工学科	5. 情報工学科(夜)	6. 電気電子工学科	7. 電気電子工学科(夜)	8. 材料物性工学科
全体		103 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (1.9)	0 (-)	3 (2.9)	0 (-)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業	103 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (1.9)	0 (-)	3 (2.9)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (2.0)	0 (-)	3 (3.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	3 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

		9. 応用化学科	10. 建築社会基盤系学科	11. 機械航空創造系学科	12. 機械航空創造系学科(夜)	13. 情報電子工学系学科	14. 情報電子工学系学科(夜)	15. 応用理化学系学科	16. 無回答
全体		2 (1.9)	15 (14.6)	24 (23.3)	3 (2.9)	30 (29.1)	0 (-)	24 (23.3)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業	2 (1.9)	15 (14.6)	24 (23.3)	3 (2.9)	30 (29.1)	0 (-)	24 (23.3)	0 (-)
	2. 大学院修了	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	2 (2.0)	15 (15.0)	24 (24.0)	0 (-)	30 (30.0)	0 (-)	24 (24.0)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

3. [卒業・修了の状況で「学部卒業」と答えた方] いつ大学(学部)を卒業しましたか。

	合計	1. 2014年	2. 2015年	3. 2016年	4. 2017年	5. 2018年	6. 2019年	7. 2020年	8. 2021年	9. 無回答	
全体	103 (100.0)	10 (9.7)	11 (10.7)	13 (12.6)	7 (6.8)	11 (10.7)	14 (13.6)	12 (11.7)	25 (24.3)	0 (-)	
卒業・修了	1. 学部卒業	103 (100.0)	10 (9.7)	11 (10.7)	13 (12.6)	7 (6.8)	11 (10.7)	14 (13.6)	12 (11.7)	25 (24.3)	0 (-)
	2. 大学院修了	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	10 (10.0)	11 (11.0)	12 (12.0)	6 (6.0)	11 (11.0)	14 (14.0)	12 (12.0)	24 (24.0)	0 (-)
	2. 夜間	3 (100.0)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)	1 (33.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注:()内はワブℓ数を100とした割合

4. [卒業・修了の状況で「大学院博士前期課程修了」と答えた方] 修了した専攻はどこですか。

	合計	1. 建設システム工学専攻	2. 機械システム工学専攻	3. 情報工学専攻	4. 電気電子工学専攻	5. 材料物性工学専攻	6. 応用化学専攻	7. 建築社会基盤系専攻	8. 機械創造工学系専攻
全体	19 (100.0)	0 (-)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了	19 (100.0)	0 (-)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	19 (100.0)	0 (-)	3 (15.8)	1 (5.3)	1 (5.3)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	9. 応用理化学系専攻	10. 情報電子工学系専攻	11. 航空宇宙システム工学専攻	12. 公共システム工学専攻	13. 数理システム工学専攻	14. 環境創生工学系専攻	15. 生産システム工学系専攻	16. 無回答
全体	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	6 (31.6)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	6 (31.6)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	1 (5.3)	4 (21.1)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	6 (31.6)

注:()内はワブℓ数を100とした割合

5. [卒業・修了の状況で「大学院博士前期課程修了」と答えた方] いつ大学院（博士前期課程）を修了しましたか。

	合 計	1. 2014年	2. 2015年	3. 2016年	4. 2017年	5. 2018年	6. 2019年	7. 2020年	8. 2021年	9. 無回答
全 体	19 (100.0)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	2 (10.5)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	7 (36.8)	0 (-)
卒業・ 修了	1. 学部卒業者	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	19 (100.0)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	2 (10.5)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	7 (36.8)
卒業学 科・ 専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	19 (100.0)	0 (-)	0 (-)	3 (15.8)	2 (10.5)	3 (15.8)	3 (15.8)	1 (5.3)	7 (36.8)

注:()内はワブ 数を100とした割合

6. [卒業・修了の状況で「学部卒業かつ大学院博士前期課程修了」と答えた方] 卒業した学科はどこですか。

	合 計	1. 建設シス テム工学 科	2. 機械シス テム工学 科	3. 機械シス テム工学 科 (夜)	4. 情報工学 科	5. 情報工学 科 (夜)	6. 電気電子 工学 科	7. 電気電子 工学 科 (夜)	8. 材料物性 工学 科
全 体	65 (100.0)	0 (-)	1 (1.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (3.1)	0 (-)	0 (-)
卒業・ 修了	1. 学部卒業者	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	65 (100.0)	0 (-)	1 (1.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (3.1)	0 (-)
卒業学 科・ 専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	63 (100.0)	0 (-)	1 (1.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (3.2)	0 (-)

	9. 応用化学 科	10. 建築社会 基盤系学 科	11. 機械航空 創造系学 科	12. 機械航空 創造系学 科 (夜)	13. 情報電子 工学系学 科	14. 情報電子 工学系学 科 (夜)	15. 応用理 化学系学 科	16. 無回答
全 体	0 (-)	7 (10.8)	18 (27.7)	2 (3.1)	21 (32.3)	0 (-)	14 (21.5)	0 (-)
卒業・ 修了	1. 学部卒業者	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	0 (-)	7 (10.8)	18 (27.7)	2 (3.1)	21 (32.3)	0 (-)	14 (21.5)
卒業学 科・ 専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	7 (11.1)	18 (28.6)	0 (-)	21 (33.3)	0 (-)	14 (22.2)

注:()内はワブ 数を100とした割合

7. [卒業・修了の状況で「学部卒業かつ大学院博士前期課程修了」と答えた方] 修了した専攻はどこですか。

	合計	1. 建設システム工学専攻	2. 機械システム工学専攻	3. 情報工学専攻	4. 電気電子工学専攻	5. 材料物性工学専攻	6. 応用化学専攻	7. 建築社会基盤系専攻	8. 機械創造工学系専攻
全体	65 (100.0)	0 (-)	1 (1.5)	1 (1.5)	3 (4.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	65 (100.0)	0 (-)	1 (1.5)	1 (1.5)	3 (4.6)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	2 (100.0)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	63 (100.0)	0 (-)	0 (-)	1 (1.6)	3 (4.8)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	9. 応用理化学系専攻	10. 情報電子工学系専攻	11. 航空宇宙システム工学専攻	12. 公共システム工学専攻	13. 数理システム工学専攻	14. 環境創生工学系専攻	15. 生産システム工学系専攻	16. 無回答
全体	1 (1.5)	19 (29.2)	7 (10.8)	0 (-)	0 (-)	15 (23.1)	18 (27.7)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	1 (1.5)	19 (29.2)	7 (10.8)	0 (-)	0 (-)	15 (23.1)	18 (27.7)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)
	3. 大学院	1 (1.6)	19 (30.2)	7 (11.1)	0 (-)	0 (-)	15 (23.8)	17 (27.0)

注：()内はサンプル数を100とした割合

8. [卒業・修了の状況で「学部卒業かつ大学院博士前期課程修了」と答えた方] いつ大学(学部)を卒業しましたか。

	合計	1. 2012年	2. 2013年	3. 2014年	4. 2015年	5. 2016年	6. 2017年	7. 2018年	8. 2019年	9. 2020年	10. 2021年	11. 無回答
全体	65 (100.0)	2 (3.1)	0 (-)	6 (9.2)	6 (9.2)	13 (20.0)	6 (9.2)	6 (9.2)	16 (24.6)	4 (6.2)	6 (9.2)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	65 (100.0)	2 (3.1)	0 (-)	6 (9.2)	6 (9.2)	13 (20.0)	6 (9.2)	6 (9.2)	16 (24.6)	4 (6.2)	6 (9.2)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	63 (100.0)	2 (3.2)	0 (-)	6 (9.5)	6 (9.5)	13 (20.6)	6 (9.5)	6 (9.5)	15 (23.8)	3 (4.8)	6 (9.5)

注：()内はサンプル数を100とした割合

9. [卒業・修了の状況で「学部卒業かつ大学院博士前期課程修了」と答えた方] いつ大学院（博士前期課程）を修了しましたか。

		合 計	1. 2014年	2. 2015年	3. 2016年	4. 2017年	5. 2018年	6. 2019年	7. 2020年	8. 2021年	9. 2022年	10. 2023年	11. 無回答
全 体		65 (100.0)	0 (-)	0 (-)	7 (10.8)	6 (9.2)	11 (16.9)	9 (13.8)	6 (9.2)	16 (24.6)	4 (6.2)	6 (9.2)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	65 (100.0)	0 (-)	0 (-)	7 (10.8)	6 (9.2)	11 (16.9)	9 (13.8)	6 (9.2)	16 (24.6)	4 (6.2)	6 (9.2)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	63 (100.0)	0 (-)	0 (-)	7 (11.1)	6 (9.5)	11 (17.5)	9 (14.3)	6 (9.5)	15 (23.8)	3 (4.8)	6 (9.5)	0 (-)

注：()内はラブル数を100とした割合

10. 年齢（令和6年6月1日現在）をご記入ください。

		合 計	1. 25歳	2. 26歳	3. 27歳	4. 28歳	5. 29歳	6. 30歳	7. 31歳	8. 32歳	9. 33歳以上	10. 無回答
全 体		187 (100.0)	14 (7.5)	22 (11.8)	28 (15.0)	26 (13.9)	16 (8.6)	24 (12.8)	29 (15.5)	19 (10.2)	9 (4.8)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	9 (8.7)	16 (15.5)	16 (15.5)	15 (14.6)	5 (4.9)	11 (10.7)	16 (15.5)	9 (8.7)	6 (5.8)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	5 (6.0)	6 (7.1)	12 (14.3)	11 (13.1)	11 (13.1)	13 (15.5)	13 (15.5)	10 (11.9)	3 (3.6)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	8 (8.0)	16 (16.0)	16 (16.0)	15 (15.0)	5 (5.0)	9 (9.0)	16 (16.0)	9 (9.0)	6 (6.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	5 (6.1)	5 (6.1)	11 (13.4)	11 (13.4)	11 (13.4)	13 (15.9)	13 (15.9)	10 (12.2)	3 (3.7)	0 (-)

注：()内はラブル数を100とした割合

11. 性別をお答えください（任意）

		合 計	1. 男性	2. 女性	3. 無回答
全 体		187 (100.0)	150 (80.2)	34 (18.2)	3 (1.6)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	79 (76.7)	23 (22.3)	1 (1.0)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	71 (84.5)	11 (13.1)	2 (2.4)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	77 (77.0)	23 (23.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	4 (80.0)	0 (-)	1 (20.0)
	3. 大学院	82 (100.0)	69 (84.1)	11 (13.4)	2 (2.4)

注：()内はラブル数を100とした割合

12. 現在お住いの場所の都道府県名をご記入ください。外国の場合は、国名をご記入ください。

	合計	1. 北海道	2. 東京都	3. 神奈川県	4. 埼玉県	5. 愛知県	6. 大阪府	7. 岐阜県	8. 茨城県	9. 広島県	10. 千葉県	11. 新潟県	12. 山梨県	13. 静岡県	
全体	187 (100.0)	69 (36.9)	23 (12.3)	22 (11.8)	9 (4.8)	7 (3.7)	7 (3.7)	5 (2.7)	4 (2.1)	4 (2.1)	3 (1.6)	3 (1.6)	3 (1.6)	3 (1.6)	
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	47 (45.6)	12 (11.7)	6 (5.8)	4 (3.9)	4 (3.9)	5 (4.9)	1 (1.0)	3 (2.9)	2 (1.9)	1 (1.0)	3 (2.9)	0 (-)	2 (1.9)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	22 (26.2)	11 (13.1)	16 (19.0)	5 (6.0)	3 (3.6)	2 (2.4)	4 (4.8)	1 (1.2)	2 (2.4)	2 (2.4)	0 (-)	3 (3.6)	1 (1.2)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	47 (47.0)	12 (12.0)	6 (6.0)	3 (3.0)	4 (4.0)	5 (5.0)	1 (1.0)	3 (3.0)	2 (2.0)	1 (1.0)	3 (3.0)	0 (-)	2 (2.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	21 (25.6)	11 (13.4)	16 (19.5)	5 (6.1)	3 (3.7)	2 (2.4)	4 (4.9)	1 (1.2)	1 (1.2)	2 (2.4)	0 (-)	3 (3.7)	1 (1.2)

	合計	14. 宮城県	15. 栃木県	16. 群馬県	17. 三重県	18. 京都府	19. 青森県	20. 岩手県	21. 秋田県	22. 石川県	23. 滋賀県	24. 兵庫県	25. 奈良県	26. 鳥取県
全体	187 (100.0)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	2 (2.4)	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (-)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	1 (1.2)	0 (-)	1 (1.2)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	2 (2.4)	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	1 (1.2)	0 (-)

	27. 岡山県	28. 長崎県	29. 鹿児島県	30. 日本	31. ニュー ジーラ ランド	32. マレー シア	33. 山形県	34. 福島県	35. 富山県	36. 福井県	37. 長野県	38. 和歌山 県	39. 島根県	40. 山口県
全体	1 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	2 (1.1)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	2 (2.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	2 (2.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	41. 徳島県	42. 香川県	43. 愛媛県	44. 高知県	45. 福岡県	46. 佐賀県	47. 熊本県	48. 大分県	49. 宮崎県	50. 沖縄県	51. 無回答
全体	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注: ()内はサブ #数を100とした割合

卒業生の北海道在住割合に関するこれまでの調査との比較

12. 現在お住いの場所の都道府県名をご記入ください。
外国の場合は、国名をご記入ください。

	北海道	東京都	神奈川県	愛知県	埼玉県	茨城県	千葉県	栃木県	兵庫県	その他
平成18年度[290]	50.3	7.6	7.6	4.1	4.5	3.1	1.0	2.8	0.7	18.3
平成21年度[313]	45.4	8.3	8.6	3.2	2.6	5.4	4.5	3.8	1.9	16.3
平成24年度[260]	40.8	10.0	7.7	5.0	2.3	2.7	4.2	2.3	2.7	22.3
平成27年度[262]	42.0	8.8	9.2	6.1	3.4	1.9	1.9	2.3	3.1	21.4
平成30年度[219]	45.2	8.7	6.8	6.4	3.2	1.8	1.8	1.4	2.7	21.9
令和3年度[247]	42.5	10.9	6.9	5.3	1.2	2.4	2.8	2.0	1.6	24.3
令和6年度[187]	36.9	12.3	11.8	3.7	4.8	2.1	1.6	1.1	0.5	25.1

2. 調査結果の要約

問1. 大学生活の充実度

卒業生の在学中における大学生活の充実度について、全体としては「非常に充実していた」23.5%、「充実していた」58.3%を合わせた肯定回答の割合は全体で81.8%。

問2. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度

大学時代に学んだことや経験についての貢献度に関して、全体として「よく身に付いた」「身に付いた」の肯定回答の割合で70%以上は、高い順に「理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識」75.4%、次いで「体系的に身に付けた専門性」70.6%、「課題を発見し、実現可能な解を見出し、社会に生かす能力」70.1%となっている。

問3. 在学中に身につけておくべきだと思う知識、スキル

卒業生が在学中に身につけておくべきだったと考えている知識、スキルに関して、全体で30%以上の項目は「語学力」が44.4%でトップ。次いで「理工学の基礎知識」31.6%、「情報・データを扱う基礎知識と技術」31.0%となっている。

問4. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無

自分の子供、身内に本学への進学を勧めたいと思っている卒業生の割合は全体で69.0%。「勧めたいと思う」割合は前回（令和3年度）調査以降、著しく向上している。

問4-1. 室蘭工業大学進学を勧める理由

自分の子供、身内に本学進学を勧める理由としては全体として「就職率が高い」が44.2%でトップ。次いで「専門分野で活躍する先生が多い」27.1%、同率で「先生とのコミュニケーションが取りやすい」27.1%、「他大学と比較して授業料が安い」25.6%、と続いている。（【別冊】設問別自由記述）も参照。

問4-2. 室蘭工業大学進学を勧めない理由（【別冊】設問別自由記述）参照

問5. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項

卒業生が望む本学の教育内容・方向性について、全体として最も選択割合が高いのは「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」57.8%、次いで「専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム」52.4%、「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」34.8%となっている。

問6. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点（【別冊】設問別自由記述）参照

問7. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点（【別冊】設問別自由記述）参照

問 8 . 卒業後のキャンパス訪問状況

卒業後に1回以上キャンパスを訪れたことのある卒業生は、全体で54.0%。

〈これまでの調査との比較〉でみると、平成30年度調査から卒業後キャンパスを訪れたことのない卒業生の割合が増加している。

問 8-1 . 卒業後にキャンパスを訪問した理由

卒業後にキャンパスを訪問した理由としては、全体としては「ゼミの先生や仲間に会いに」が57.4%で最も多い。次いで「後輩のクラブ活動の指導で」12.9%、「大学祭・同窓会などで」10.9%の順になっている。

問 9 . 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況

同窓と何らかの繋がりを持っている卒業生は全体の62.6%(100-「特別なものはない」37.4%)。

問 10 . 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向

本学の同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがある卒業生の割合は全体の10.2%。一方、「したことはないがしたい意思はある」卒業生は13.4%である。

問 11 . 大学の情報に触れる媒体

本学の情報に触れる主な媒体としては、全体としては「室蘭工業大学のホームページ」が54.5%と最も多い。その他の自由記述では広報誌「蘭岳」や同窓会誌、SNS関連の記述が複数ある。(【別冊】設問別自由記述)も参照。

問 12 . ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題(【別冊】設問別自由記述)参照

問 13-1 . 現在の勤務先の業種

卒業生の勤務先の業種としては、「製造業」が32.1%でトップ。次いで「情報通信業」18.2%、「建設業」16.0%、「公務」7.0%、「電気・ガス・熱供給・水道業」6.4%と続いている。

問 13-2 . 会社内での職種

卒業生の会社内での職種としては、「専門的・技術的職業従事者」が65.4%でトップ。次いで「管理的職業従事者」8.6%、「サービス職業従事者」5.4%、「事務従事者」3.2%となっている。

問 13-3 . 会社内での役職

卒業生の会社内での役職としては、「一般職」が73.5%でトップ。次いで「主任・係長(相当職を含む)」14.1%となっている。

問14. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価

勤務先における本学と卒業生に対する評価について、「非常に高い評価を受けていると感じる」「やや高い評価を受けていると感じる」を合わせた肯定回答の割合は全体で44.9%。<これまでの調査との比較>でみると肯定割合は最も高くなっている。

問15-1. 転職の経験の有無と回数

一回以上転職経験がある卒業生の割合は全体で25.7%。

問15-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期

大学卒業後最初の転職・退職時期は、全体としては「3年越」が37.5%で最も高い割合となっている。

問15-3. 転職の主な理由

転職の主な理由として30%以上の項目は、高い順に「給与に不満がある」50.0%、次いで「仕事上のストレスが大きい」43.8%、「キャリアアップするため」39.6%、「労働時間が長い」37.5%、「他にやりたい仕事があったため」33.3%となっている。（【別冊】設問別自由記述）も参照。

問15-4. 新たな就職先を探した手段（転職1回目）

新たな就職先を探す手段として10%以上の項目は、1回目は「民間の職業紹介所に登録し、紹介を受けた」29.2%、「いわゆるヘッドハントなど新就職先の依頼を受けたエージェントから誘いを受けた」22.9%、同率で「知人を通じて紹介を得た」22.9%、「新聞、転職情報誌などの求人情報」10.4%となっている。

問15-5. 新たな就職先を探した手段（転職2回目）

2回目については母数が少ないので参考程度としていただきたい。

問16. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容

本学が卒業生に対して転職支援サービスを提供するとした場合に求めるサービス内容としては、「求人情報」が66.3%で最も多く、次いで「資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい」39.6%、「室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス（面接試験の受け方などを含む）、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい」27.8%の順になっている。

問17. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など（【別冊】設問別自由記述）参照

以上

【本文中の図表数値等についての留意点】

問1. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか。

	非常に充実していた	充実していた	どちらとも言えない	あまり充実していなかった	全然充実していなかった	無回答	非常に充実していた+充実していた
平成18年度[290]	17.9	57.6	14.1	8.6	1.4	0.3	75.5
平成21年度[313]	16.3	60.1	13.1	10.2	0.3	—	76.4
平成24年度[260]	19.2	61.2	13.1	6.2	0.4	—	80.4
平成27年度[262]	19.5	61.1	11.1	7.3	1.1	—	80.5
平成30年度[219]	19.6	62.6	12.8	4.1	0.5	0.5	82.2
令和3年度[247]	15.4	61.9	14.2	6.9	1.2	0.4	77.3
令和6年度[187]	23.5	58.3	12.3	5.3	0.5	—	81.8
	(人)				(%)		(%)

※1. 上図表右端の合計値、本設問であれば回答の「非常に充実していた」「充実していた」の合計値は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。

そのため、合計値欄に表示された数値が図表上に表示された数値の合計と合致しない(0.1)の差異が出る場合がありますのでご了承ください。

※2. 上図表の下(人)、(%)について以降の表示は割愛している。

3. 調査集計結果

問1. 大学生活の充実度

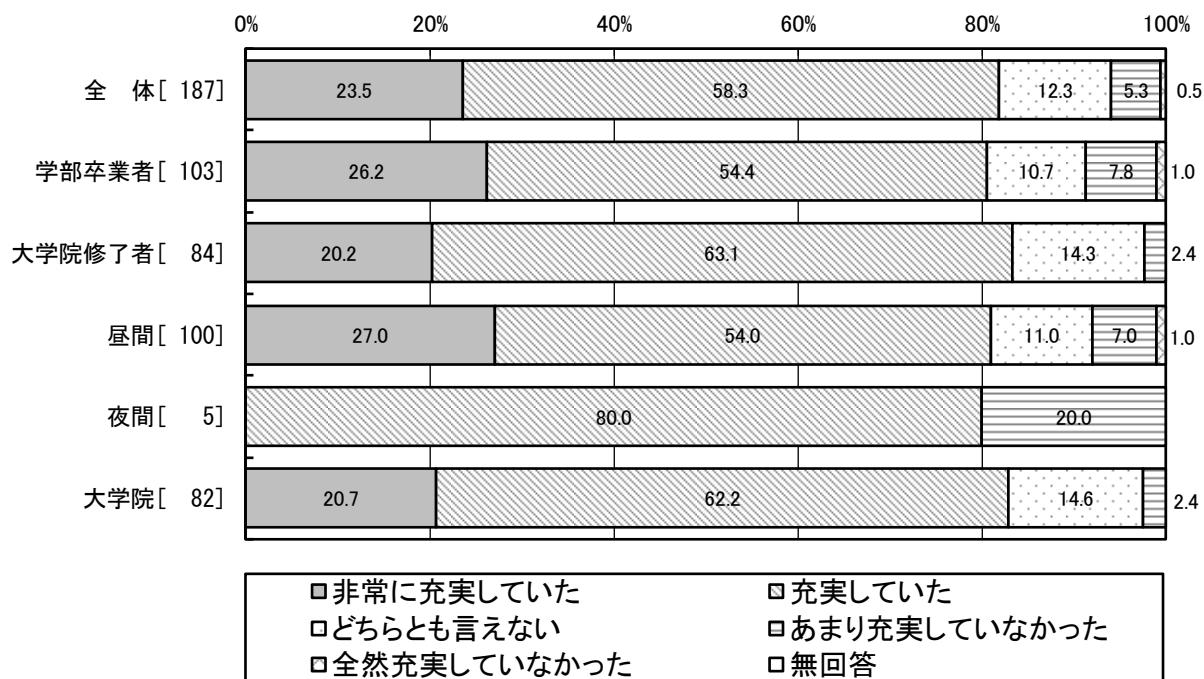
卒業生の在学中における大学生活の充実度について、全体としては「非常に充実していた」23.5%、「充実していた」58.3%を合わせた肯定回答の割合は全体で81.8%。

<これまでの調査との比較>でみると、「非常に充実していた」「充実していた」を合わせた肯定回答の割合は、概ね76%～82%の間で推移している。

問1. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか。

	非常に充実していた	充実していた	どちらとも言えない	あまり充実していなかった	全然充実していなかった	無回答	非常に充実していた+充実していた
全体[187]	23.5	58.3	12.3	5.3	0.5	—	81.8
学部卒業生[103]	26.2	54.4	10.7	7.8	1.0	—	80.6
大学院修了者[84]	20.2	63.1	14.3	2.4	—	—	83.3
昼間[100]	27.0	54.0	11.0	7.0	1.0	—	81.0
夜間[5]	—	80.0	—	20.0	—	—	80.0
大学院[82]	20.7	62.2	14.6	2.4	—	—	82.9

問1. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか。

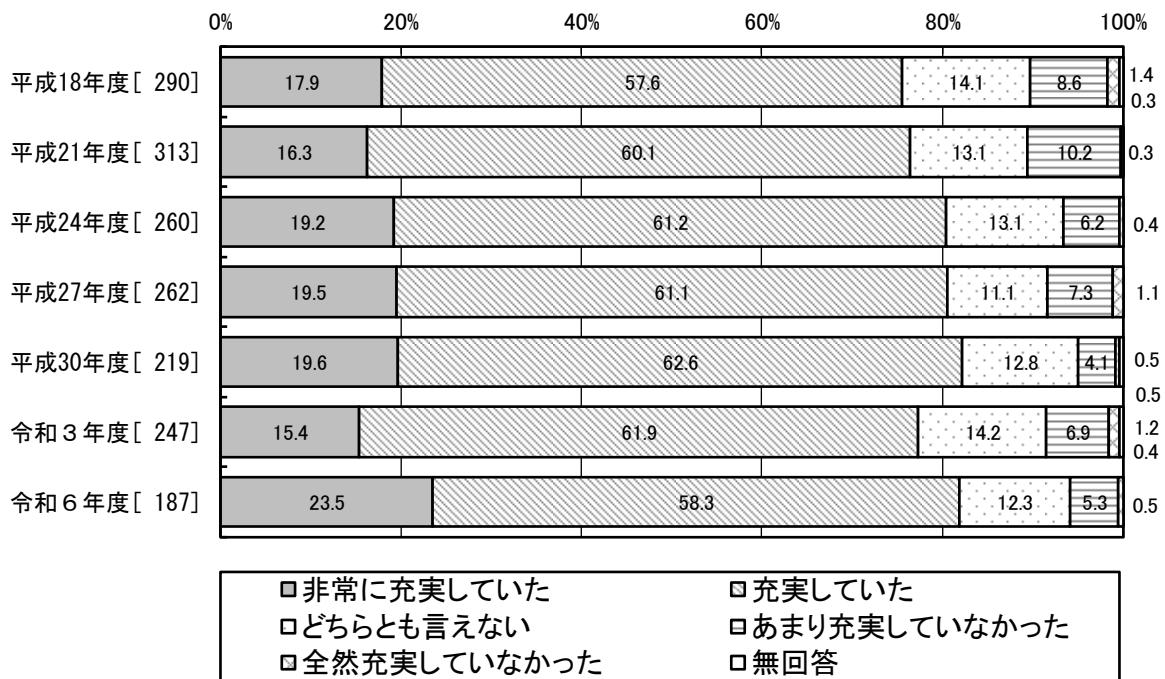


<これまでの調査との比較>

問1. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか。

	非常に充実していた	充実していた	どちらとも言えない	あまり充実していなかった	全然充実していなかった	無回答	非常に充実していた+充実していた
平成18年度[290]	17.9	57.6	14.1	8.6	1.4	0.3	75.5
平成21年度[313]	16.3	60.1	13.1	10.2	0.3	—	76.4
平成24年度[260]	19.2	61.2	13.1	6.2	0.4	—	80.4
平成27年度[262]	19.5	61.1	11.1	7.3	1.1	—	80.5
平成30年度[219]	19.6	62.6	12.8	4.1	0.5	0.5	82.2
令和3年度[247]	15.4	61.9	14.2	6.9	1.2	0.4	77.3
令和6年度[187]	23.5	58.3	12.3	5.3	0.5	—	81.8

問1. あなたの大学時代の生活は、全体としてどの程度充実していましたか。



問2. 能力・知識ごとの大学時代の学びや経験の貢献度

大学時代に学んだことや経験についての貢献度に関する設問である。

全体として「よく身に付いた」「身に付いた」の肯定回答の割合で70%以上は、高い順に「理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識」75.4%、次いで「体系的に身に付けた専門性」70.6%、「課題を発見し、実現可能な解を見出し、社会に生かす能力」70.1%となっている。

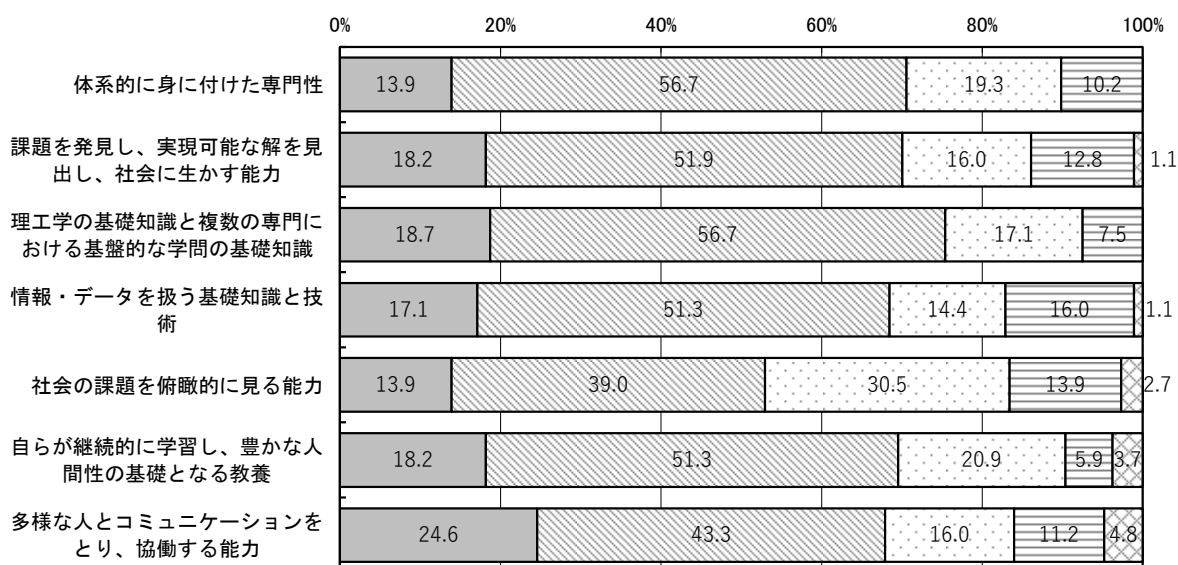
<これまでの調査との比較>については、令和3年度調査からの掲載となっている。

問2. 次の各項目について、大学で学んだことや経験により身に付いたと思いますか。該当する選択肢を選んでください。

	合計	1. よく身に 付いた	2. 身に付い た	3. どちらと も言えな い	4. あまり身 に付かな かった	5. 全く身に 付かなか った	6. 無回答	1+2 よく身に付 いた+身に付 いた
問2-1. 体系的に身に付けた専門性	187 (100.0)	26 (13.9)	106 (56.7)	36 (19.3)	19 (10.2)	0 (-)	0 (-)	132 (70.6)
問2-2. 課題を発見し、実現可能な解を見出し、社会に生かす能力	187 (100.0)	34 (18.2)	97 (51.9)	30 (16.0)	24 (12.8)	2 (1.1)	0 (-)	131 (70.1)
問2-3. 理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識	187 (100.0)	35 (18.7)	106 (56.7)	32 (17.1)	14 (7.5)	0 (-)	0 (-)	141 (75.4)
問2-4. 情報・データを扱う基礎知識と技術	187 (100.0)	32 (17.1)	96 (51.3)	27 (14.4)	30 (16.0)	2 (1.1)	0 (-)	128 (68.4)
問2-5. 社会の課題を俯瞰的に見る能力	187 (100.0)	26 (13.9)	73 (39.0)	57 (30.5)	26 (13.9)	5 (2.7)	0 (-)	99 (52.9)
問2-6. 自らが継続的に学習し、豊かな人間性の基礎となる教養	187 (100.0)	34 (18.2)	96 (51.3)	39 (20.9)	11 (5.9)	7 (3.7)	0 (-)	130 (69.5)
問2-7. 多様な人とコミュニケーションをとり、協働する能力	187 (100.0)	46 (24.6)	81 (43.3)	30 (16.0)	21 (11.2)	9 (4.8)	0 (-)	127 (67.9)

注:()内はサンプル数を100とした割合

問2. 次の各項目について、大学で学んだことや経験により身に付いたと思いますか。該当する選択肢を選んでください。



よく身に付いた 身に付いた どちらとも言えない
あまり身に付かなかった 全く身に付かなかった 無回答

<これまでの調査との比較>

問2. 次の各項目について、大学で学んだことや経験により身に付いたと思いますか。該当する選択肢を選んでください。

問2-1. 【体系的に身に付けた専門性】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	10.9	55.5	25.1	6.1	2.0	0.4	66.4
令和6年度[187]	13.9	56.7	19.3	10.2	—	—	70.6

問2-2. 【課題を発見し、実現可能な解を見出し、社会に生かす能力】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	12.1	44.9	28.3	10.9	3.2	0.4	57.1
令和6年度[187]	18.2	51.9	16.0	12.8	1.1	—	70.1

問2-3. 【理工学の基礎知識と複数の専門における基盤的な学問の基礎知識】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	14.2	60.3	17.4	5.7	2.0	0.4	74.5
令和6年度[187]	18.7	56.7	17.1	7.5	—	—	75.4

問2-4. 【情報・データを扱う基礎知識と技術】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	15.4	47.0	25.5	8.5	2.4	1.2	62.3
令和6年度[187]	17.1	51.3	14.4	16.0	1.1	—	68.4

問2-5. 【社会の課題を俯瞰的に見る能力】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	9.7	36.4	33.6	15.0	4.0	1.2	46.2
令和6年度[187]	13.9	39.0	30.5	13.9	2.7	—	52.9

問2-6. 【自らが継続的に学習し、豊かな人間性の基礎となる教養】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	16.2	46.2	26.7	8.5	2.0	0.4	62.3
令和6年度[187]	18.2	51.3	20.9	5.9	3.7	—	69.5

問2-7. 【多様な人とコミュニケーションをとり、協働する能力】

	よく身に付いた	身に付いた	どちらとも言えない	あまり身に付かなかった	全く身に付かなかった	無回答	よく身に付いた+身に付いた
令和3年度[247]	19.0	46.2	19.4	10.9	4.0	0.4	65.2
令和6年度[187]	24.6	43.3	16.0	11.2	4.8	—	67.9

問3. 在学中に身につけておくべきだと思う知識、スキル

卒業生が在学中に身につけておくべきだったと考えている知識、スキルに関して、全体で 30%以上の項目は「語学力」が 44.4%でトップ、次いで「理工学の基礎知識」31.6%、「情報・データを扱う基礎知識と技術」31.0%となっている。

その他の自由記述では 4 件の記載があったので(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

<これまでの調査との比較>については、選択肢が大きく変更された令和 3 年度調査からの掲載となっている。

問3. 在学中にもっとしておけば良かったと思うこと、身に付けておきたかったと思うことがあれば下記選択肢から選んでください。(3つ以内)

※30%居樹のセルに網掛けした		回答者数	合計	1. 理工学の基礎知識	2. 課題発見・解決能力	3. 情報・データを扱う基礎知識と技術	4. 専門的知識	5. コミュニケーション能力	6. 広い視野で客観的にものごとを見る力
全体		187 (100.0)	517 (276.5)	59 (31.6)	49 (26.2)	58 (31.0)	53 (28.3)	44 (23.5)	27 (14.4)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	280 (271.8)	31 (30.1)	29 (28.2)	35 (34.0)	30 (29.1)	22 (21.4)	16 (15.5)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	237 (282.1)	28 (33.3)	20 (23.8)	23 (27.4)	23 (27.4)	22 (26.2)	11 (13.1)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	271 (271.0)	30 (30.0)	27 (27.0)	35 (35.0)	28 (28.0)	22 (22.0)	16 (16.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	15 (300.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	231 (281.7)	28 (34.1)	19 (23.2)	22 (26.8)	23 (28.0)	22 (26.8)	11 (13.4)

		7. 一般的な教養	8. 語学力	9. プレゼンテーション	10. 海外留学	11. クラブ・サークル活動	12. ボランティア・社会貢献活動	13. その他	14. 無回答
全体		26 (13.9)	83 (44.4)	44 (23.5)	37 (19.8)	21 (11.2)	12 (6.4)	4 (2.1)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	12 (11.7)	39 (37.9)	28 (27.2)	17 (16.5)	11 (10.7)	7 (6.8)	3 (2.9)	0 (-)
	2. 大学院修了者	14 (16.7)	44 (52.4)	16 (19.0)	20 (23.8)	10 (11.9)	5 (6.0)	1 (1.2)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	11 (11.0)	38 (38.0)	26 (26.0)	17 (17.0)	11 (11.0)	7 (7.0)	3 (3.0)	0 (-)
	2. 夜間	2 (40.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	13 (15.9)	43 (52.4)	16 (19.5)	19 (23.2)	9 (11.0)	5 (6.1)	1 (1.2)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

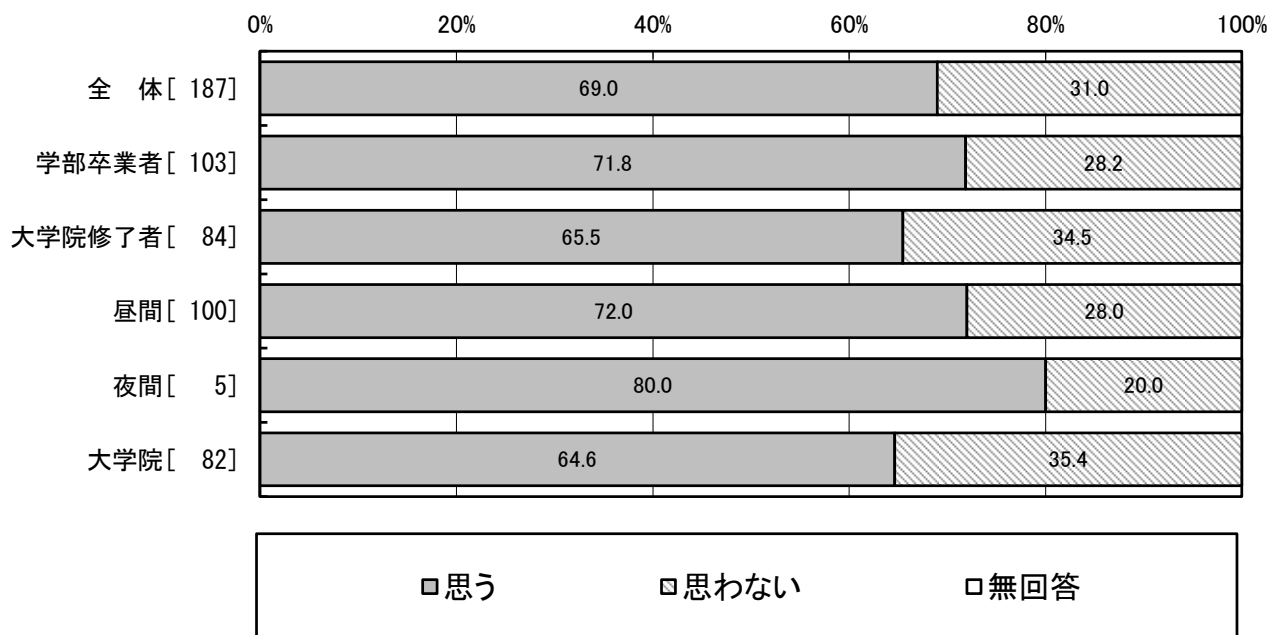
問3. 在学中にもっとしておけば良かったと思うこと、身に付けておきたかったと思うことがあれば下記選択肢から選んでください。（3つ以内）

	理工学の基礎知識	課題発見・解決能力	情報・データを扱う基礎知識と技術	専門的知識	コミュニケーション能力	広い視野で客観的にものごとを見る力	一般的な教養	語学力	プレゼンテーション	海外留学	クラブ・サークル活動	ボランティア・社会貢献活動	その他	無回答
令和3年度[247]	30.0	25.1	24.7	28.7	22.7	19.8	14.6	34.4	23.1	13.0	11.7	3.6	4.0	2.0
令和6年度[187]	31.6	26.2	31.0	28.3	23.5	14.4	13.9	44.4	23.5	19.8	11.2	6.4	2.1	—

問4. 自分の子供、身内に室蘭工業大学への進学を勧める意思の有無

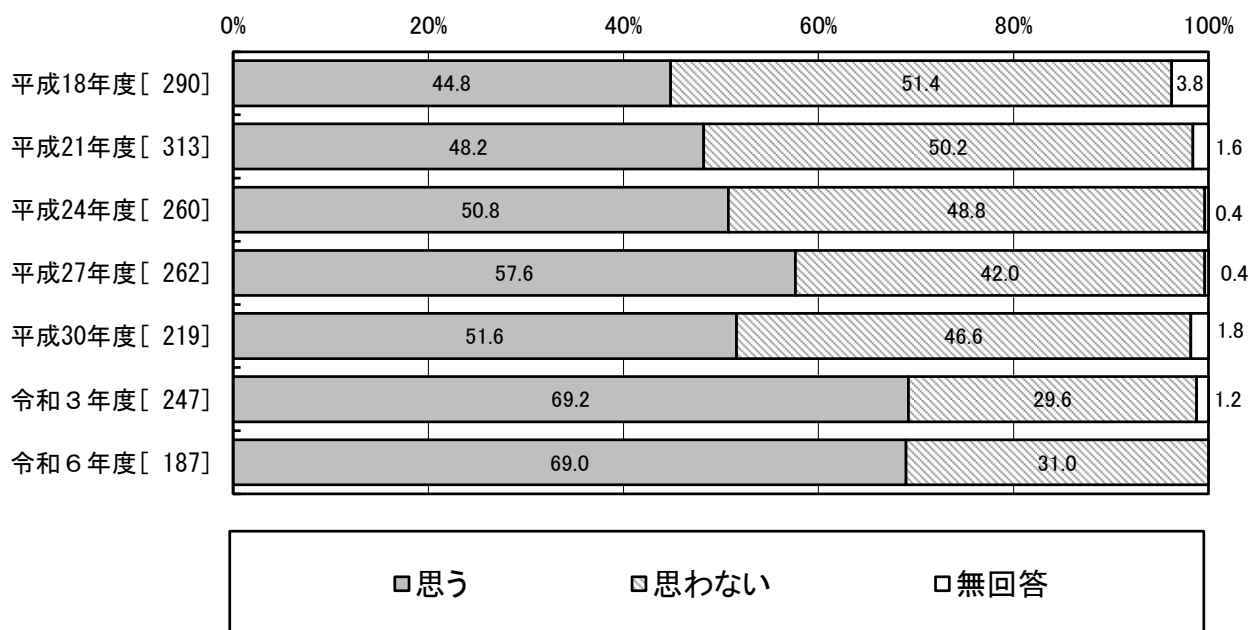
自分の子供、身内に本学への進学を勧めたいと思っている卒業生の割合は全体で69.0%。
 <これまでの調査との比較>でみると、「勧めたいと思う」割合が前回(令和3年度)調査以降、
 著しく向上している。

問4. 自分の子供や兄弟などの身内に室蘭工業大学への進学を勧めたいと思いますか。



<これまでの調査との比較>

問4. 自分の子供や兄弟などの身内に室蘭工業大学への進学を勧めたいと思いますか。



問4-1. 室蘭工業大学進学を勧める理由

自分の子供、身内に本学進学を勧める理由としては全体として「就職率が高い」が44.2%でトップ。次いで「専門分野で活躍する先生が多い」27.1%、同率で「先生とのコミュニケーションが取りやすい」27.1%、「他大学と比較して授業料が安い」25.6%、と続いている。

また、自由記述では9件の記載があるので(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。
 <これまでの調査との比較>については、令和3年度調査からの掲載となっている。

<室蘭工業大学進学を勧める理由>

問4-1. [問4で「1.思う」と答えた方] その理由を下記選択肢から選んでください。(3つ以内)

※30%以上のセルに網掛けした		回答者数	合計	1. 授業をわかりやすく工夫している先生が多い	2. 専門分野で活躍する先生が多い	3. 自分の将来・生き方に影響を与える先生が多い	4. 先生とのコミュニケーションが取りやすい	5. カリキュラムが自由に選択でき、自分の好きな勉強ができる	6. 学科・コース構成が時代に即し、新しい分野の勉強ができる	7. インターンシップ制度など企業を体験する機会がある
全体		129 (100.0)	310 (240.3)	18 (14.0)	35 (27.1)	20 (15.5)	35 (27.1)	25 (19.4)	21 (16.3)	9 (7.0)
卒業・修了	1. 学部卒業者	74 (100.0)	177 (239.2)	12 (16.2)	24 (32.4)	12 (16.2)	20 (27.0)	17 (23.0)	14 (18.9)	3 (4.1)
	2. 大学院修了者	55 (100.0)	133 (241.8)	6 (10.9)	11 (20.0)	8 (14.5)	15 (27.3)	8 (14.5)	7 (12.7)	6 (10.9)
卒業学科・専攻	1. 昼間	72 (100.0)	173 (240.3)	12 (16.7)	24 (33.3)	12 (16.7)	19 (26.4)	17 (23.6)	14 (19.4)	3 (4.2)
	2. 夜間	4 (100.0)	10 (250.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0)
	3. 大学院	53 (100.0)	127 (239.6)	6 (11.3)	11 (20.8)	8 (15.1)	14 (26.4)	8 (15.1)	7 (13.2)	5 (9.4)

		8. 語学研修等を含め、海外に留学できる機会が多い	9. 専門分野を研究するための設備が充実している	10. 大学にネームバリューがある	11. 就職率が高い	12. 他大学と比較して授業料が安い	13. 奨学金が充実している	14. その他	15. 無回答
全体		2 (1.6)	25 (19.4)	14 (10.9)	57 (44.2)	33 (25.6)	7 (5.4)	9 (7.0)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業者	1 (1.4)	12 (16.2)	9 (12.2)	27 (36.5)	19 (25.7)	2 (2.7)	5 (6.8)	0 (-)
	2. 大学院修了者	1 (1.8)	13 (23.6)	5 (9.1)	30 (54.5)	14 (25.5)	5 (9.1)	4 (7.3)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	1 (1.4)	12 (16.7)	9 (12.5)	26 (36.1)	17 (23.6)	2 (2.8)	5 (6.9)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	4 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	1 (1.9)	12 (22.6)	4 (7.5)	30 (56.6)	12 (22.6)	5 (9.4)	4 (7.5)	0 (-)

注:()内は割数(%)を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問4-1. [問4で「1. 思う」と答えた方] その理由を選んでください。(3つ以内)

	授業をわかりやすく工夫している先生が多い	専門分野で活躍する先生が多い	自分の将来・生き方に影響を与える先生が多い	先生とのコミュニケーションが取りやすい	自分の好きな勉強ができる	カリキュラムが自由に選択できる	新しい分野の勉強ができる	学科・コース構成が時代に即し、体験する機会がある	インターシンプ制度など企業をきる機会が多い	語学研修等を含め、海外に留学できる機会が多い	専門分野を研究するための設備が充実している	大学にネームバリューがある	就職率が高い	他大学と比較して授業料が安い	奨学金が充実している	その他	無回答
令和3年度[171]	4.1	25.1	11.7	20.5	15.2	11.1	6.4	3.5	16.4	21.1	40.9	31.0	2.3	5.8	—		
令和6年度[129]	14.0	27.1	15.5	27.1	19.4	16.3	7.0	1.6	19.4	10.9	44.2	25.6	5.4	7.0	—		

問4-2. 室蘭工業大学進学を勧めない理由(【別冊】設問別自由記述)

進学を勧めない理由については自由記述式となっており、44件の記載があった。

記載内容は多岐に亙り長文もあるので、(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

問5. これからの室蘭工業大学の教育に望む事項

卒業生が望む本学の教育内容・方向性についての設問である。

全体として最も選択割合が高いのは「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」57.8%、次いで「専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム」52.4%、「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」34.8%となっている。

その他の自由記述では11件の記載があった。(【別冊】設問別自由記述)を参照いただきたい。

〈これまでの調査との比較〉で前回調査と比較すると、「技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を目指した教育」については選択割合が16.5%伸長している。

問5. これから室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか(3つ以内)

		回答者数	合計	1. カもつと広い教養が身に付くようなカリキュラム	2. 専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム	3. 技術者、研究者としての誇りや意欲を高め社会へ貢献できる人間を意欲指した教育	4. インターネットの実施	5. 語学力をつける授業の充実	6. コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム	7. 直接資格取得に結びつくカリキュラム	8. その他	9. 無回答
※30%以上のセルに網掛けした												
全体		187 (100.0)	445 (238.0)	46 (24.6)	98 (52.4)	108 (57.8)	20 (10.7)	45 (24.1)	65 (34.8)	52 (27.8)	11 (5.9)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	248 (240.8)	32 (31.1)	48 (46.6)	61 (59.2)	12 (11.7)	24 (23.3)	37 (35.9)	29 (28.2)	5 (4.9)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	197 (234.5)	14 (16.7)	50 (59.5)	47 (56.0)	8 (9.5)	21 (25.0)	28 (33.3)	23 (27.4)	6 (7.1)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	241 (241.0)	32 (32.0)	47 (47.0)	58 (58.0)	12 (12.0)	23 (23.0)	35 (35.0)	29 (29.0)	5 (5.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	12 (240.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	0 (-)	2 (40.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	192 (234.1)	13 (15.9)	49 (59.8)	47 (57.3)	8 (9.8)	20 (24.4)	27 (32.9)	22 (26.8)	6 (7.3)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問5. これから室蘭工業大学の教育にどのようなことを望みますか（3つ以内）

	もつと広い教養が身に付くようなカリキュラム	専門実務的な能力が身に付くようなカリキュラム	技術者、研究者として社会へ貢献できる人間を目標とした教育	※インターンシップの実施	語学力をつける授業の充実	コミュニケーション能力やプレゼン能力を養うカリキュラム	コミュニケーション能力や一般的な能力を高める授業	直接資格取得に結びつくカリキュラム	今までどおりで構わない	その他	無回答
平成18年度[290]	22.1	47.2	54.8	14.1	29.7	46.6	32.8	3.1	5.9	1.0	
平成21年度[313]	21.7	50.8	46.6	18.8	28.1	47.9	36.1	4.2	5.4	1.9	
平成24年度[260]	15.4	45.8	42.3	16.5	33.8	46.2	26.5	2.3	3.8	0.4	
平成27年度[262]	19.1	42.4	46.2	17.6	30.9	40.5	26.3	3.8	6.5	—	
平成30年度[219]	16.4	42.0	40.6	13.2	28.3	47.0	24.2	5.0	7.3	1.4	
令和3年度[247]	28.3	53.4	41.3	8.1	24.3	32.8	25.5	—	3.6	6.9	
令和6年度[187]	24.6	52.4	57.8	10.7	24.1	34.8	27.8	—	5.9	—	

※「インターンシップの実施」は令和3年度までは「インターンシップの充実」

問6. 室蘭工業大学出身で良かったと思う点（【別冊】設問別自由記述）

室蘭工業大学出身で「良かったと思う点」の自由記述については84件の具体的な記述をいただいた。

記載内容は多岐に亘り長文もあるので、（【別冊】設問別自由記述）を参照いただきたい。

問7. 室蘭工業大学出身で良くなかったと思う点（【別冊】設問別自由記述）

室蘭工業大学出身で「良くなかったと思う点」の自由記述については点としては70件の具体的な記述をいただいた。

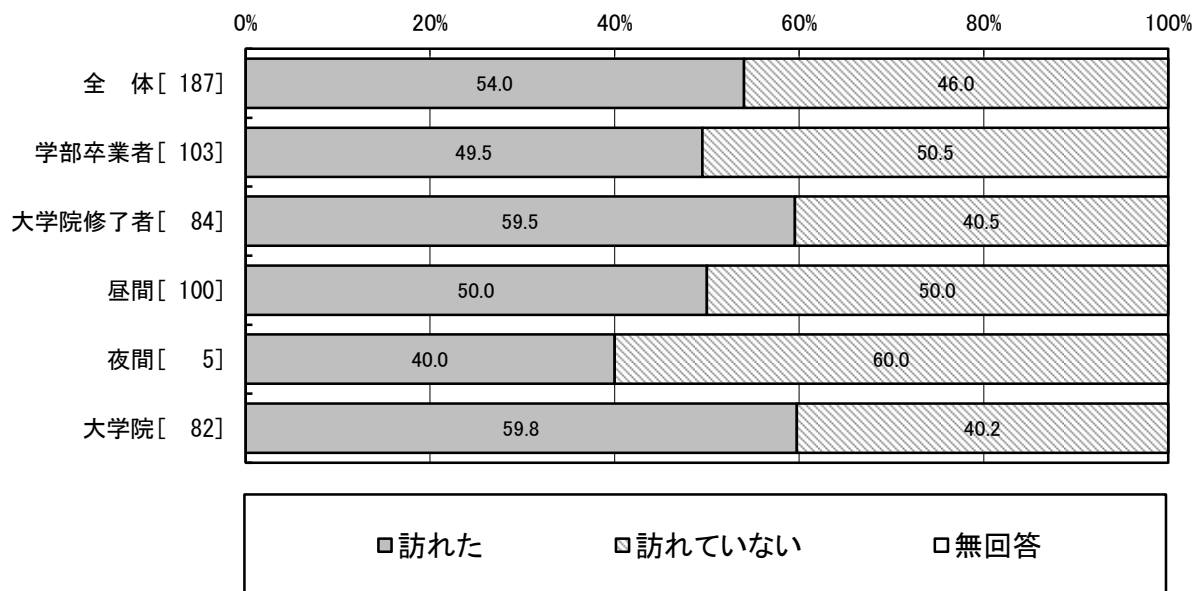
記載内容は多岐に亘り長文もあるので、（【別冊】設問別自由記述）を参照いただきたい。

問8. 卒業後のキャンパス訪問状況

卒業後に1回以上キャンパスを訪れたことのある卒業生は、全体で54.0%。

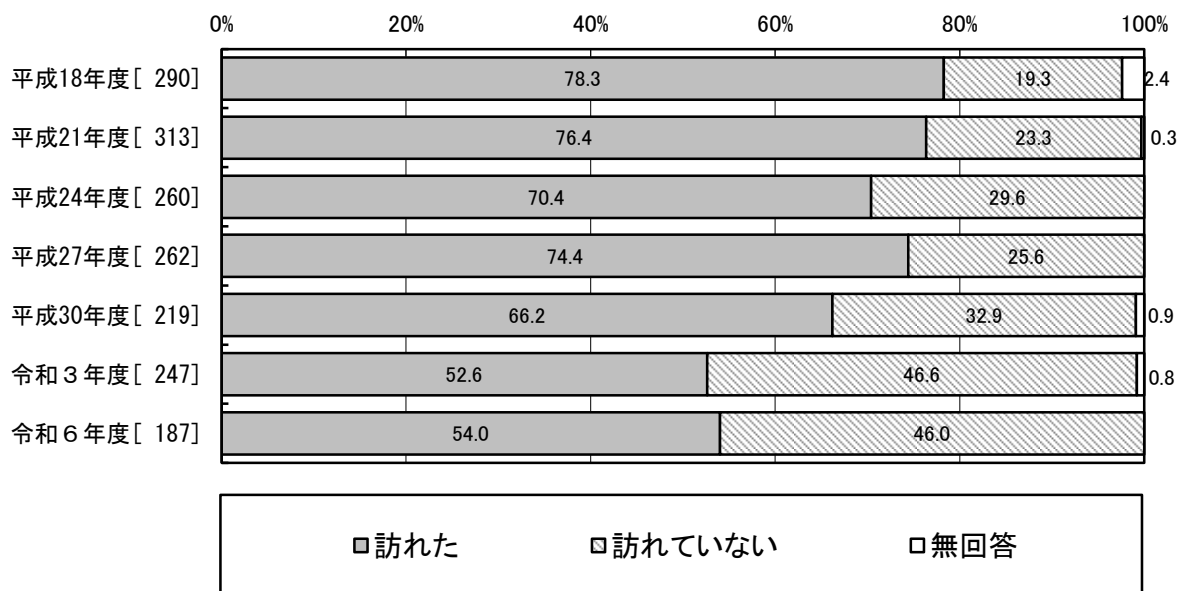
<これまでの調査との比較>でみると、平成30年度調査から卒業後キャンパスを訪れたことのない卒業生の割合が増加している。

問8. 卒業後、キャンパスを訪れましたか。



<これまでの調査との比較>

問8. 卒業後、キャンパスを訪れましたか。



問8-1. 卒業後にキャンパスを訪問した理由

卒業後にキャンパスを訪問した理由としては、全体としては「ゼミの先生や仲間に会いに」が57.4%で最も多い。次いで「後輩のクラブ活動の指導で」12.9%、「大学祭・同窓会などで」10.9%の順になっている。その他の自由記述では42件の記載があるが、リクルート活動（在校生への会社説明、勧誘等）が多数を占めている。（【別冊】設問別自由記述）も参照。

問8-1. [問8で「1. 訪れた」と答えた方] 卒業後、キャンパスを訪れた主な理由を下記選択肢から選んでください。（3つ以内）

	回答者数	合計	1. 大学祭・同窓会などで	2. 後輩のクラブ活動の指導で	3. 図書館など大学施設の利用で	4. ゼミの先生や仲間に会いに	5. 聴講や研究で	6. 卒業・成績証明書をもらいに	7. 家族に母校を見せるため	8. 公開講座、各種講演会を開くために	9. その他	10. 無回答	
全体	101 (100.0)	143 (141.6)	11 (10.9)	13 (12.9)	7 (6.9)	58 (57.4)	0 (-)	5 (5.0)	6 (5.9)	1 (1.0)	42 (41.6)	0 (-)	
卒業・修了	1. 学部卒業	51 (100.0)	70 (137.3)	5 (9.8)	7 (13.7)	6 (11.8)	25 (49.0)	0 (-)	2 (3.9)	5 (9.8)	1 (2.0)	19 (37.3)	0 (-)
	2. 大学院修了	50 (100.0)	73 (146.0)	6 (12.0)	6 (12.0)	1 (2.0)	33 (66.0)	0 (-)	3 (6.0)	1 (2.0)	0 (-)	23 (46.0)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	50 (100.0)	69 (138.0)	5 (10.0)	7 (14.0)	6 (12.0)	24 (48.0)	0 (-)	2 (4.0)	5 (10.0)	1 (2.0)	19 (38.0)	0 (-)
	2. 夜間	2 (100.0)	2 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (50.0)	0 (-)
	3. 大学院	49 (100.0)	72 (146.9)	6 (12.2)	6 (12.2)	1 (2.0)	33 (67.3)	0 (-)	3 (6.1)	1 (2.0)	0 (-)	22 (44.9)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問8-1. [問8で「1. 訪れた」と答えた方]

卒業後、キャンパスを訪れた主な理由を選んでください。（3つ以内）

	大学祭・同窓会などで	後輩のクラブ活動の指導で	図書館など大学施設の利用で	ゼミの先生や仲間に会いに	聴講や研究で	卒業・成績証明書をもらいに	家族に母校を見せるため	公開講座、各種講演会を開くために	その他	無回答
平成18年度[227]	8.4	18.5	5.7	68.7	5.3	11.5	13.7	1.3	19.4	—
平成21年度[239]	8.4	11.3	3.3	58.6	3.3	7.5	12.6	3.3	26.4	3.8
平成24年度[183]	7.7	14.2	3.8	62.8	1.1	6.0	6.6	1.1	30.1	0.5
平成27年度[195]	12.8	15.9	3.6	53.8	2.6	4.6	6.7	2.1	29.2	1.0
平成30年度[145]	8.3	15.2	4.1	61.4	2.1	4.1	4.8	2.1	31.7	0.7
令和3年度[130]	9.2	16.9	4.6	56.2	3.1	8.5	6.2	6.9	28.5	0.8
令和6年度[101]	10.9	12.9	6.9	57.4	—	5.0	5.9	1.0	41.6	—

問9. 同窓との継続的なネットワークの有無とその状況

同窓と何らかの繋がりを持っている卒業生は全体の 62.6% (100-「特別なものはない」37.4%)。

具体的には「先輩・同期・後輩とのプライベートなつながりがある」が 58.3%で最も多い。次いで「先生とのつながりがある」17.6%、「クラブ・サークル・ゼミの集まりに参加している」12.8%となっている。

問9. 卒業後、同窓とのつながりをどのように持っておられますか。下記選択肢から選んでください。(3つ以内)

	回答者数	合計	1. 参加窓 し会 て地 域 支 部 に	2. 参加同 業 し窓 内 の・ 集職 まる ま域 りな にど	3. にルク 参・ラ 加ゼブ しミ・ のサ い集 るま り	4. なと先 つの輩 なプ・ がラ同 りイ期 がベ・ あト輩	5. が先生 とのつ なが り	6. どのポ 行ト 事ツ を・音 通し楽 てな	7. 特別な もの はない	8. 無回 答
全体	187 (100.0)	266 (142.2)	6 (3.2)	20 (10.7)	24 (12.8)	109 (58.3)	33 (17.6)	4 (2.1)	70 (37.4)	0 (-)
卒業・ 修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	4 (3.9)	11 (10.7)	14 (13.6)	60 (58.3)	8 (7.8)	3 (2.9)	42 (40.8)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	2 (2.4)	9 (10.7)	10 (11.9)	49 (58.3)	25 (29.8)	1 (1.2)	28 (33.3)	0 (-)
卒業学 科・ 専攻	1. 昼間	100 (100.0)	4 (4.0)	11 (11.0)	14 (14.0)	60 (60.0)	8 (8.0)	3 (3.0)	39 (39.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (-)	3 (60.0)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	121 (147.6)	2 (2.4)	9 (11.0)	10 (12.2)	47 (57.3)	24 (29.3)	1 (1.2)	28 (34.1)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

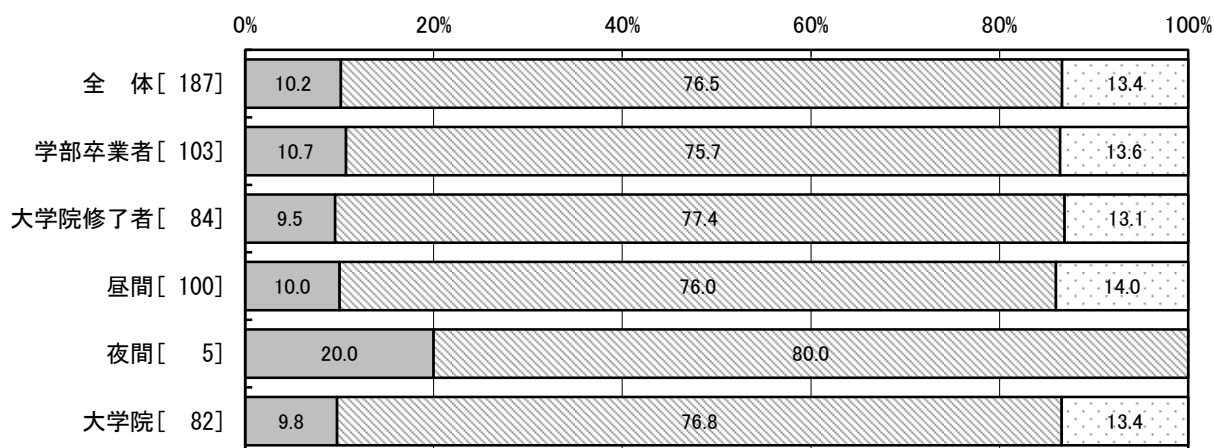
問9. 卒業後、同窓とのつながりをどのように持っておられますか。(3つ以内)

	参加窓 し会 て地 域 支 部 に	参加同 業 し窓 内 の・ 集職 まる ま域 りな にど	にルク 参・ラ 加ゼブ しミ・ のサ い集 るま り	なと先 つの輩 なプ・ がラ同 りイ期 がベ・ あト輩	が先生 とのつ なが り	どのポ 行ト 事ツ を・音 通し楽 てな	特別な もの はない	無回 答
平成18年度[290]	7.2	9.3	18.3	62.8	15.5	0.7	25.9	2.8
平成21年度[313]	5.4	11.2	16.3	64.9	16.9	2.2	22.7	4.5
平成24年度[260]	6.9	9.6	17.3	59.2	14.2	1.5	25.4	0.8
平成27年度[262]	2.7	11.1	18.7	66.0	13.4	0.4	23.3	0.4
平成30年度[219]	3.2	11.0	16.0	59.4	12.3	1.8	26.9	0.9
令和3年度[247]	3.6	6.5	12.6	52.2	12.6	0.8	36.8	0.8
令和6年度[187]	3.2	10.7	12.8	58.3	17.6	2.1	37.4	-

問10. 大学及び同窓会、記念事業等に対する寄付や献金の有無と今後の意向

本学の同窓会、記念事業等に寄付や献金をしたことがある卒業生の割合は全体の10.2%。一方、「したことはないがしたい意思はある」卒業生は13.4%である。

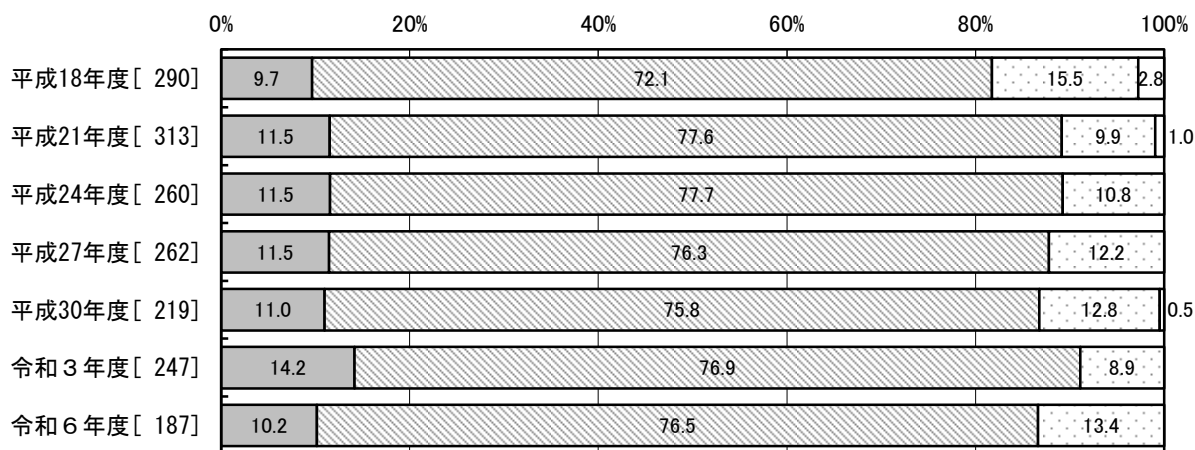
問10. 室蘭工業大学や同窓会、記念事業等に寄付をしたことがありますか。



したことがある したことがない
 したことはないがしたい意思はある 無回答

<これまでの調査との比較>

問10. 室蘭工業大学や同窓会、記念事業等に寄付をしたことがありますか。



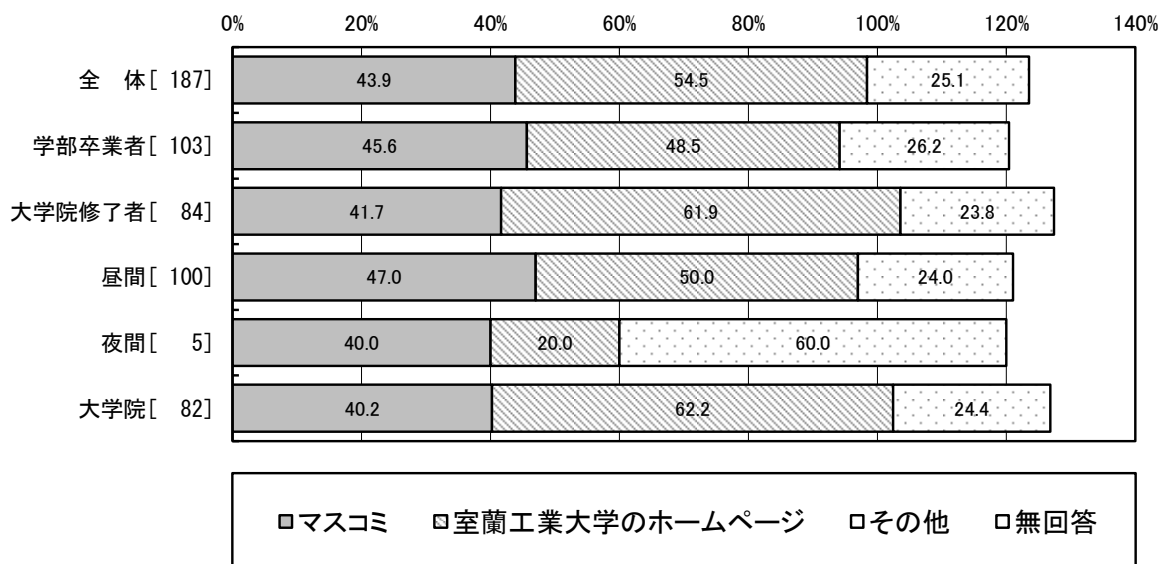
したことがある したことがない
 したことはないがしたい意思はある 無回答

問11. 大学の情報に触れる媒体

本学の情報に触れる主な媒体としては、全体としては「室蘭工業大学のホームページ」が54.5%と最も多い。その他の自由記述では47件の記載があるが、広報誌「蘭岳」や同窓会誌、SNS関連の記述が複数ある。（【別冊】設問別自由記述）も参照。

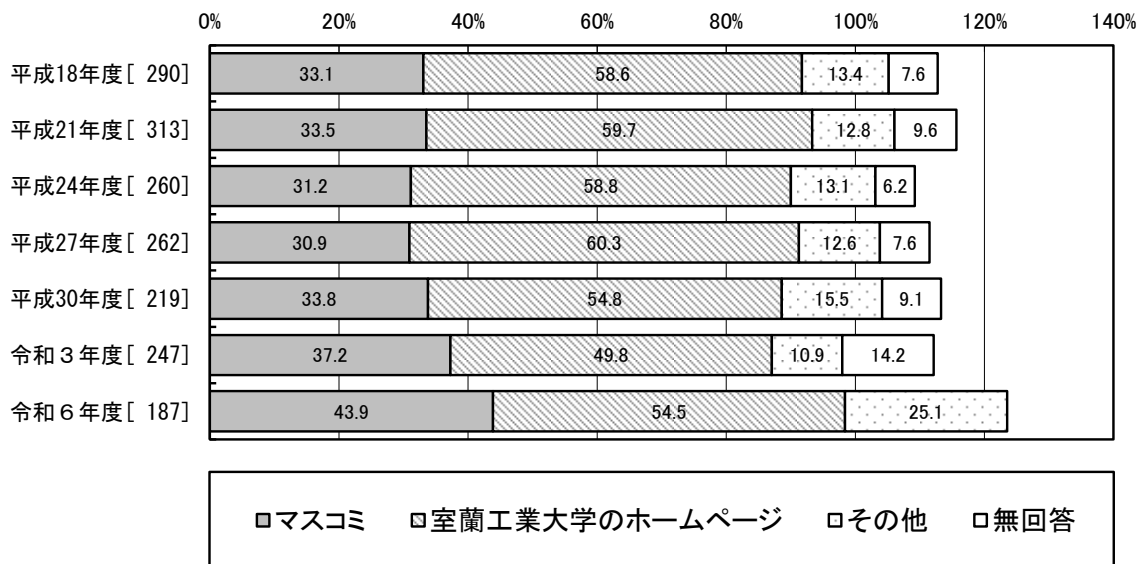
<これまでの調査との比較>でみると「マスコミ」を通じての割合が増加傾向にある。

問11. 室蘭工業大学の情報に触れる主な媒体は何ですか。（複数回答可）



<これまでの調査との比較>

問11. 室蘭工業大学の情報に触れる主な媒体は何ですか。（複数回答可）



問12. ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題（【別冊】設問別自由記述）

ここ2～3年で目にした大学に関するニュース・話題に関しては60件の記述があった。

記載内容は多岐に亘るとともに曖昧な記述もあるので（【別冊】設問別自由記述）を参照いただきたい。

問13-1. 現在の勤務先の業種

卒業生の勤務先の業種としては、「製造業」が32.1%でトップ。次いで「情報通信業」18.2%、「建設業」16.0%、「公務」7.0%、「電気・ガス・熱供給・水道業」6.4%と続いている。

問13-1. あなたの現在の勤務先（自営を含む）での業種は次の中のどれに当てはまりますか（該当する選択肢を選んでください）
大学院等に在学している場合には、「21.在学中」を選んでください。

	合計	1. 農業、林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建設業	5. 製造業	6. 電気・ガス・水道業・熱供給業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業	9. 卸売業、小売業	10. 金融業、保険業	11. 不動産業、物品賃貸業	
全体	187 (100.0)	1 (0.5)	0 (-)	0 (-)	30 (16.0)	60 (32.1)	12 (6.4)	34 (18.2)	2 (1.1)	2 (1.1)	0 (-)	0 (-)	
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	19 (18.4)	23 (22.3)	4 (3.9)	18 (17.5)	2 (1.9)	2 (1.9)	0 (-)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	11 (13.1)	37 (44.0)	8 (9.5)	16 (19.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	19 (19.0)	21 (21.0)	4 (4.0)	17 (17.0)	2 (2.0)	2 (2.0)	0 (-)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0)	0 (-)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	1 (1.2)	0 (-)	0 (-)	11 (13.4)	35 (42.7)	8 (9.8)	16 (19.5)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

	12. 専門学術研究、技術開発、専門サービス	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉	17. 複合サービス業	18. サービス業	19. 公務	20. 上記以外のもの	21. 在学中	22. 無回答	
全体	6 (3.2)	0 (-)	1 (0.5)	4 (2.1)	0 (-)	1 (0.5)	6 (3.2)	13 (7.0)	13 (7.0)	2 (1.1)	0 (-)	
卒業・修了	1. 学部卒業生	4 (3.9)	0 (-)	1 (1.0)	4 (3.9)	0 (-)	1 (1.0)	2 (1.9)	12 (11.7)	10 (9.7)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 大学院修了者	2 (2.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (4.8)	1 (1.2)	3 (3.6)	1 (1.2)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	4 (4.0)	0 (-)	1 (1.0)	4 (4.0)	0 (-)	1 (1.0)	2 (2.0)	12 (12.0)	10 (10.0)	1 (1.0)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	2 (2.4)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (4.9)	1 (1.2)	3 (3.7)	1 (1.2)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問13-2. 会社内での職種

卒業生の会社内での職種としては、「専門的・技術的職業従事者」が65.4%でトップ。次いで「管理的職業従事者」8.6%、「サービス職業従事者」5.4%、「事務従事者」3.2%となっている。

問13-2. [問13-1で「21. 在学中」以外を答えた方]

あなたの現在の勤務先（自営を含む）での職種は、次の中のどれに当てはまりますか（該当する選択肢を選んでください）。

	合計	1. 専門的・技術的職業従事者	2. 管理的職業従事者	3. 事務従事者	4. 販売従事者	5. サービス職業従事者	6. 保安職業従事者	7. 農林漁業作業員	8. 運輸・通信従事者	9. 生産工程・労務	10. 上記以外のもの	11. 無回答
全体	185 (100.0)	121 (65.4)	16 (8.6)	6 (3.2)	2 (1.1)	10 (5.4)	1 (0.5)	0 (-)	2 (1.1)	3 (1.6)	18 (9.7)	6 (3.2)
卒業・修了	1. 学部卒業生	102 (100.0)	61 (59.8)	10 (9.8)	4 (3.9)	2 (2.0)	8 (7.8)	0 (-)	2 (2.0)	0 (-)	12 (11.8)	3 (2.9)
	2. 大学院修了者	83 (100.0)	60 (72.3)	6 (7.2)	2 (2.4)	0 (-)	2 (2.4)	1 (1.2)	0 (-)	3 (3.6)	6 (7.2)	3 (3.6)
卒業学科・専攻	1. 昼間	99 (100.0)	58 (58.6)	10 (10.1)	4 (4.0)	2 (2.0)	8 (8.1)	0 (-)	2 (2.0)	0 (-)	12 (12.1)	3 (3.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	81 (100.0)	58 (71.6)	6 (7.4)	2 (2.5)	0 (-)	2 (2.5)	1 (1.2)	0 (-)	3 (3.7)	6 (7.4)	3 (3.7)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問13-3. 会社内での役職

卒業生の会社内での役職としては、「一般職」が73.5%でトップ。次いで「主任・係長（相当職を含む）」14.1%となっている。

問13-3. [問13-1で「21. 在学中」以外を答えた方]

あなたの現在の勤務先（自営を含む）での役職は、次の中のどれに当てはまりますか（該当する選択肢を選んでください）。

	合計	1. 役員	2. 職管理職（含む） （部長相当）	3. 職管理職（含む） （課長相当）	4. 職主任・係長（含む） （相当）	5. 一般職	6. 上記以外のもの	7. 無回答
全体	185 (100.0)	2 (1.1)	0 (-)	1 (0.5)	26 (14.1)	136 (73.5)	14 (7.6)	6 (3.2)
卒業・修了	1. 学部卒業生	102 (100.0)	0 (-)	0 (-)	20 (19.6)	70 (68.6)	8 (7.8)	4 (3.9)
	2. 大学院修了者	83 (100.0)	2 (2.4)	0 (-)	1 (1.2)	66 (79.5)	6 (7.2)	2 (2.4)
卒業学科・専攻	1. 昼間	99 (100.0)	0 (-)	0 (-)	20 (20.2)	67 (67.7)	8 (8.1)	4 (4.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	81 (100.0)	2 (2.5)	0 (-)	1 (1.2)	64 (79.0)	6 (7.4)	2 (2.5)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問14. 勤務先での室蘭工業大学及び卒業生の評価

勤務先における本学と卒業生に対する評価について、「非常に高い評価を受けていると感じる」「やや高い評価を受けていると感じる」を合わせた肯定回答の割合は全体で44.9%。

<これまでの調査との比較>でみると肯定割合は最も高くなっている。

問14. 勤務先での室蘭工業大学または卒業生の評価をどう感じていますか。

		合計	1. 非常に高い評価を受けていると感じる	2. やや高い評価を受けていると感じる	3. 普通である	4. やや低い評価を受けていると感じる	5. 非常に低い評価を受けていると感じる	6. わからない	7. 無回答	1+2 非常に高い評価を受けていると感じる+やや高い評価を受けていると感じる
全体		187 (100.0)	22 (11.8)	62 (33.2)	72 (38.5)	4 (2.1)	2 (1.1)	21 (11.2)	4 (2.1)	84 (44.9)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	10 (9.7)	44 (42.7)	34 (33.0)	1 (1.0)	2 (1.9)	11 (10.7)	1 (1.0)	54 (52.4)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	12 (14.3)	18 (21.4)	38 (45.2)	3 (3.6)	0 (-)	10 (11.9)	3 (3.6)	30 (35.7)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	10 (10.0)	42 (42.0)	33 (33.0)	1 (1.0)	2 (2.0)	11 (11.0)	1 (1.0)	52 (52.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	4 (80.0)
	3. 大学院	82 (100.0)	10 (12.2)	18 (22.0)	38 (46.3)	3 (3.7)	0 (-)	10 (12.2)	3 (3.7)	28 (34.1)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問14. 勤務先での室蘭工業大学または卒業生の評価をどう感じていますか。

	非常に高い評価を受けていると感じる	やや高い評価を受けていると感じる	普通である	やや低い評価を受けていると感じる	非常に低い評価を受けていると感じる	わからない	無回答	非常に高い評価を受けていると感じる+やや高い評価を受けていると感じる
平成18年度[290]	11.4	29.3	32.1	5.2	1.7	15.2	5.2	40.7
平成21年度[313]	6.1	29.7	37.7	5.1	2.2	17.6	1.6	35.8
平成24年度[260]	6.9	30.8	42.3	5.8	0.4	12.7	1.2	37.7
平成27年度[262]	9.9	29.8	36.3	3.8	0.4	17.2	2.7	39.7
平成30年度[219]	7.3	32.9	37.0	6.4	0.5	13.7	2.3	40.2
令和3年度[247]	9.3	29.1	40.5	5.3	-	14.6	1.2	38.5
令和6年度[187]	11.8	33.2	38.5	2.1	1.1	11.2	2.1	44.9

問15-1. 転職の経験の有無と回数

一回以上転職経験がある卒業生の割合は全体で25.7%。

〈これまでの調査との比較〉でみると、平成21年度以降、前回(令和3年度)までの調査では、転職経験のある卒業生の割合は、18.7%～21.7%の範囲内での推移であったが、今回調査では25.7%と若干ながら上昇している。

問15-1. あなたはこれまでに転職・退職経験がありますか。

		合計	1. 1回	2. 2回	3. 3回以上	4. 転職の経験はない	5. 就職の経験はない	6. 無回答	1+2+3 1回以上
全体		187 (100.0)	32 (17.1)	11 (5.9)	5 (2.7)	136 (72.7)	3 (1.6)	0 (-)	48 (25.7)
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	19 (18.4)	8 (7.8)	4 (3.9)	69 (67.0)	3 (2.9)	0 (-)	31 (30.1)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	13 (15.5)	3 (3.6)	1 (1.2)	67 (79.8)	0 (-)	0 (-)	17 (20.2)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	19 (19.0)	8 (8.0)	4 (4.0)	66 (66.0)	3 (3.0)	0 (-)	31 (31.0)
	2. 夜間	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	5 (100.0)	0 (-)	0 (-)	0 (0.0)
	3. 大学院	82 (100.0)	13 (15.9)	3 (3.7)	1 (1.2)	65 (79.3)	0 (-)	0 (-)	17 (20.7)

注:()内はサンプル数を100とした割合

〈これまでの調査との比較〉

問15-1. あなたはこれまでに転職・退職経験がありますか。

	1回	2回	3回以上	転職の経験はない	就職の経験はない	無回答	1回以上
平成18年度[290]	21.7	4.8	2.1	64.5	3.1	3.8	28.6
平成21年度[313]	16.6	2.6	2.6	74.4	3.2	0.6	21.7
平成24年度[260]	15.8	1.9	2.7	75.4	3.1	1.2	20.4
平成27年度[262]	14.5	3.4	0.8	74.8	3.8	2.7	18.7
平成30年度[219]	16.0	3.2	0.9	74.9	4.6	0.5	20.1
令和3年度[247]	14.6	5.3	0.8	75.7	2.8	0.8	20.6
令和6年度[187]	17.1	5.9	2.7	72.7	1.6	-	25.7

問15-2. 大学卒業後最初の転職・退職の時期

大学卒業後最初の転職・退職時期は、全体としては「3年越」が37.5%で最も高い割合となっている。

問15-2. [問15-1で転職・退職経験がある(選択肢1・2・3)と答えた方] 大学卒業後最初の転職・退職の時期を下記選択肢から選んでください。

		合計	1. 1年以内	2. 1年超2 年以内	3. 2年超3 年以内	4. 3年越	5. 無回答
全体		48 (100.0)	9 (18.8)	13 (27.1)	8 (16.7)	18 (37.5)	0 (-)
卒業・ 修了	1. 学部卒業者	31 (100.0)	6 (19.4)	8 (25.8)	5 (16.1)	12 (38.7)	0 (-)
	2. 大学院修了者	17 (100.0)	3 (17.6)	5 (29.4)	3 (17.6)	6 (35.3)	0 (-)
卒業学 科・ 専攻	1. 昼間	31 (100.0)	6 (19.4)	8 (25.8)	5 (16.1)	12 (38.7)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	17 (100.0)	3 (17.6)	5 (29.4)	3 (17.6)	6 (35.3)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問15-2. [問15-1で転職・退職経験がある(選択肢1・2・3)と答えた方] 大学卒業後最初の転職・退職の時期を下記選択肢から選んでください。

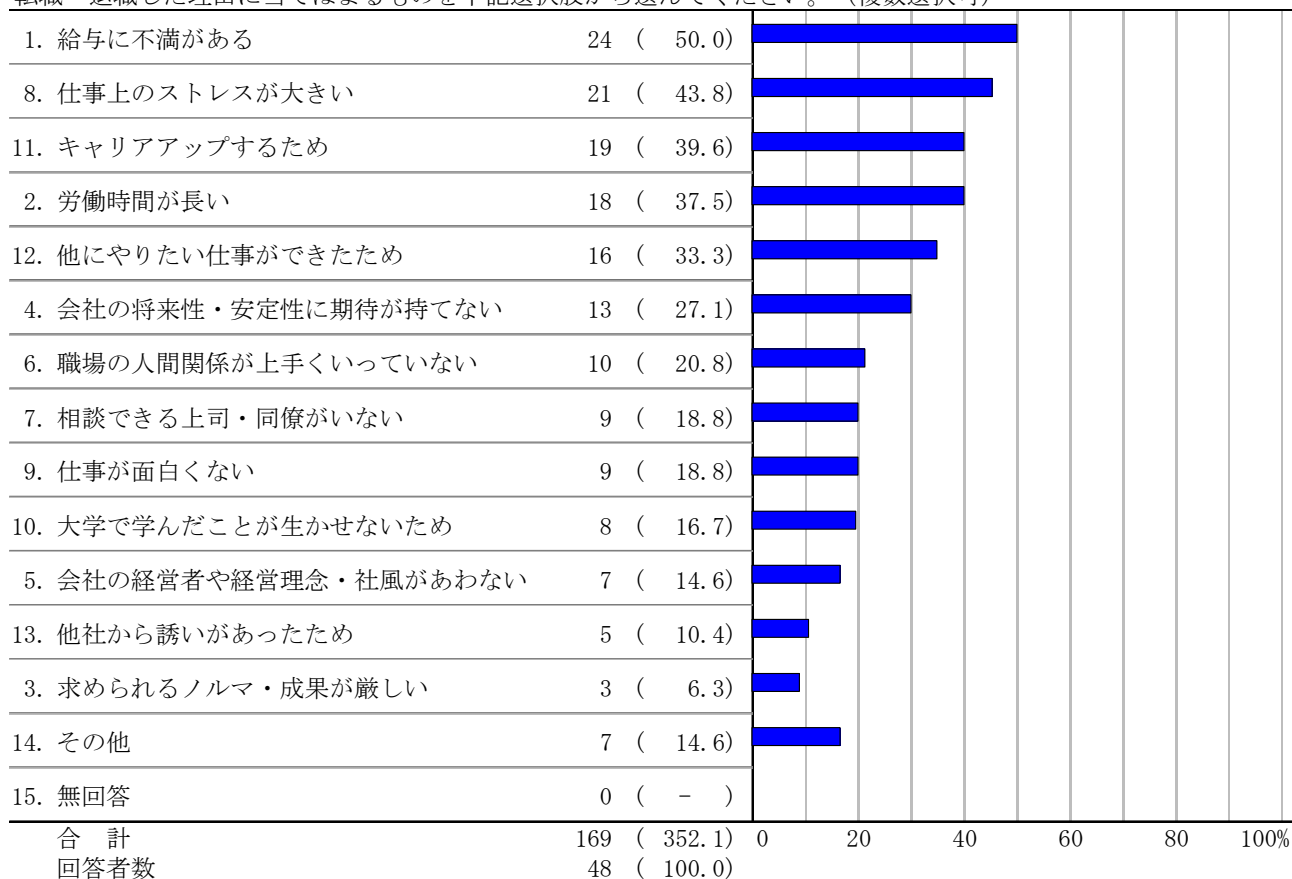
	1年以内	1年超2 年以内	2年超3 年以内	3年越	無回答
令和3年度[51]	21.6	15.7	21.6	41.2	—
令和6年度[48]	18.8	27.1	16.7	37.5	—

※「3年越」は令和3年度は「3年超」という選択肢

問15-3. 転職の主な理由

転職の主な理由として 30%以上の項目は、高い順に「給与に不満がある」50.0%、次いで「仕事上のストレスが大きい」43.8%、「キャリアアップするため」39.6%、「労働時間が長い」37.5%、「他にやりたい仕事があったため」33.3%となっている。その他の自由記述では 7 件の記載がある。（【別冊】設問別自由記述）も参照。

問15-3. [問15-1で転職・退職経験がある（選択肢1・2・3）と答えた方]
 転職・退職した理由に当てはまるものを下記選択肢から選んでください。（複数選択可）



問15-3. [問15-1で転職・退職経験がある（選択肢1・2・3）と答えた方] 転職・退職した理由に当てはまるものを下記選択肢から選んでください。（複数選択可）

※30%以上に網掛けした		回答者数	合計	1. 給与に不満がある	2. 労働時間が長い	3. 求められるノルマ・成果が厳しい	4. 会社の将来性・安定性に期待が持てない	5. 会社の経営者や経営理念・社風があわない	6. 職場の人間関係が上手くいっていない	7. 相談できる上司・同僚がいない
全体		48 (100.0)	169 (352.1)	24 (50.0)	18 (37.5)	3 (6.3)	13 (27.1)	7 (14.6)	10 (20.8)	9 (18.8)
卒業・修了	1. 学部卒業生	31 (100.0)	111 (358.1)	16 (51.6)	14 (45.2)	3 (9.7)	10 (32.3)	5 (16.1)	7 (22.6)	7 (22.6)
	2. 大学院修了者	17 (100.0)	58 (341.2)	8 (47.1)	4 (23.5)	0 (-)	3 (17.6)	2 (11.8)	3 (17.6)	2 (11.8)
卒業学科・専攻	1. 昼間	31 (100.0)	111 (358.1)	16 (51.6)	14 (45.2)	3 (9.7)	10 (32.3)	5 (16.1)	7 (22.6)	7 (22.6)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	17 (100.0)	58 (341.2)	8 (47.1)	4 (23.5)	0 (-)	3 (17.6)	2 (11.8)	3 (17.6)	2 (11.8)

注：()内はサンプル数を100とした割合

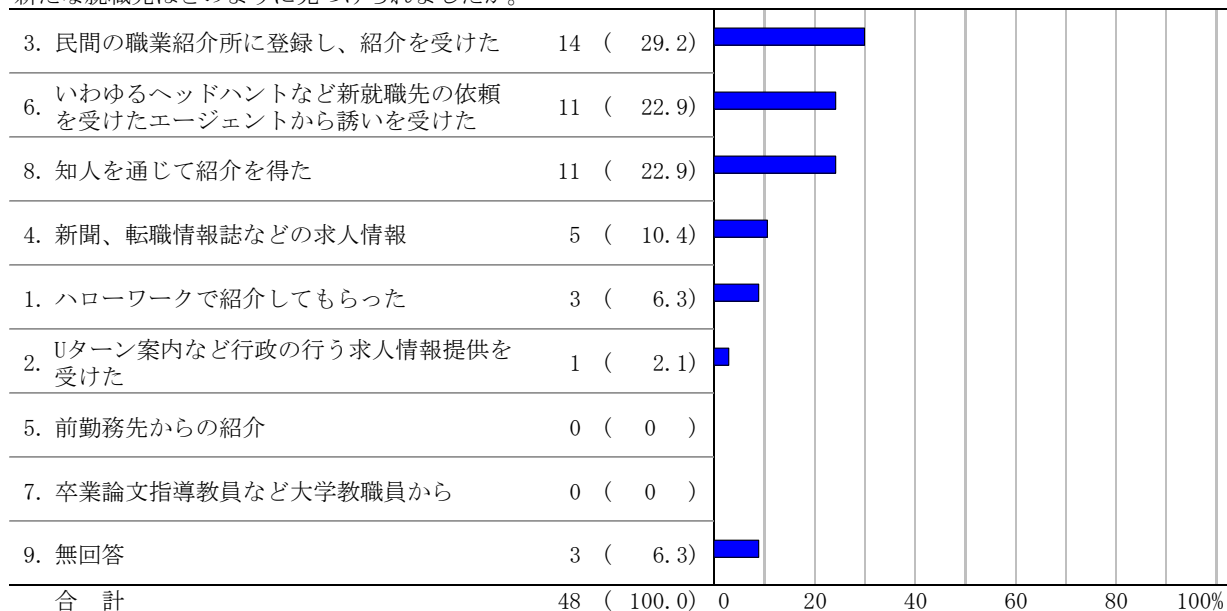
		8. 仕事上のストレスが大きい	9. 仕事が面白くない	10. 大学で学んだことが生かさないため	11. キャリアアップするため	12. 他にやりたい仕事があったため	13. 他社から誘いがあったため	14. その他	15. 無回答
全体		21 (43.8)	9 (18.8)	8 (16.7)	19 (39.6)	16 (33.3)	5 (10.4)	7 (14.6)	0 (-)
卒業・修了	1. 学部卒業生	15 (48.4)	6 (19.4)	4 (12.9)	9 (29.0)	8 (25.8)	1 (3.2)	6 (19.4)	0 (-)
	2. 大学院修了者	6 (35.3)	3 (17.6)	4 (23.5)	10 (58.8)	8 (47.1)	4 (23.5)	1 (5.9)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	15 (48.4)	6 (19.4)	4 (12.9)	9 (29.0)	8 (25.8)	1 (3.2)	6 (19.4)	0 (-)
	2. 夜間	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	6 (35.3)	3 (17.6)	4 (23.5)	10 (58.8)	8 (47.1)	4 (23.5)	1 (5.9)	0 (-)

注：()内はサンプル数を100とした割合

問15-4. 新たな就職先を探した手段(転職1回目)

新たな就職先を探す手段として10%以上の項目は、1回目は「民間の職業紹介所に登録し、紹介を受けた」29.2%、「いわゆるヘッドハントなど新就職先の依頼を受けたエージェントから誘いを受けた」22.9%、同率で「知人を通じて紹介を得た」22.9%、「新聞、転職情報誌などの求人情報」10.4%となっている。

問15-4. [問15-1で転職・退職経験がある(選択肢1・2・3)と答えた方]
新たな就職先はどのように見つけられましたか。



問15-5. 新たな就職先を探した手段(転職2回目)

2回目については母数が少ないので参考程度としていただきたい。

問15-5. [問15-1で2回以上転職・退職経験がある(選択肢2.3)と答えた方]
新たな就職先はどのように見つけられましたか。
注: 最近の2回の転職の2回目について、お答えください。



問16. 本学が転職支援サービスを提供する場合に求めるサービス内容

本学が卒業生に対して転職支援サービスを提供するとした場合に求めるサービス内容としては、「求人情報」が66.3%で最も多く、次いで「資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい」39.6%、「室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい」27.8%の順になっている。

その他の自由記述では17件の記載がある。(【別冊】設問別自由記述)も参照。

問16. 室蘭工業大学が卒業生に対し転職支援サービスを提供するとした場合、どのようなサービスを受けたいと思われるでしょうか。(複数回答可)

	回答者数	合計	1. 求人情報	2. 資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい	3. 室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい	4. その他	5. 無回答	
全体	187 (100.0)	267 (142.8)	124 (66.3)	74 (39.6)	52 (27.8)	17 (9.1)	0 (-)	
卒業・修了	1. 学部卒業生	103 (100.0)	145 (140.8)	65 (63.1)	42 (40.8)	28 (27.2)	10 (9.7)	0 (-)
	2. 大学院修了者	84 (100.0)	122 (145.2)	59 (70.2)	32 (38.1)	24 (28.6)	7 (8.3)	0 (-)
卒業学科・専攻	1. 昼間	100 (100.0)	141 (141.0)	63 (63.0)	41 (41.0)	27 (27.0)	10 (10.0)	0 (-)
	2. 夜間	5 (100.0)	8 (160.0)	4 (80.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (-)	0 (-)
	3. 大学院	82 (100.0)	118 (143.9)	57 (69.5)	31 (37.8)	23 (28.0)	7 (8.5)	0 (-)

注:()内はサンプル数を100とした割合

<これまでの調査との比較>

問16. 室蘭工業大学が卒業生に対し転職支援サービスを提供するとした場合、どのようなサービスを受けたいと思われるでしょうか。(複数回答可)

	求人情報	資格試験、公務員講座を開設し、卒業生にも開放してほしい	室蘭工業大学で行われる就職ガイダンス(面接試験の受け方などを含む)、企業セミナー等を、卒業生にも開放してほしい	その他	無回答
平成18年度[290]	63.1	35.5	22.4	6.2	14.1
平成21年度[313]	70.6	37.7	22.4	4.2	12.1
平成24年度[260]	64.6	30.8	21.5	5.8	13.1
平成27年度[262]	62.2	36.3	24.4	3.8	14.1
平成30年度[219]	65.3	32.0	20.5	5.5	11.0
令和3年度[247]	58.3	32.4	23.1	3.6	25.5
令和6年度[187]	66.3	39.6	27.8	9.1	-

問17. 室蘭工業大学に期待すること、意見・要望など(【別冊】設問別自由記述)

卒業生として室蘭工業大学に期待すること、意見・要望などについては44件の具体的な記述をいただいた。

室蘭工業大学
卒業生（平成26年3月～令和3年3月卒業生〈学部〉）アンケート
集計結果報告書
令和6年11月

編著：一般社団法人日本能率協会
